校長だより

令和4年11月24日(木)

岸和田市立北中学校　松下孝徳

朝夕の寒暖差が大きく、景色も秋の様相に代わってきました。11月はその寒暖差で体調を崩す人も多く自律神経のコントロールが難しくなります。1年間で6月と11月は様々な意味で、正念場の月と言われています。6月は梅雨、11月は寒暖差が影響しているのかもしれません。新型コロナウィルスも第8波に入り、制限をかけていない状態で徐々に罹患者が増えてきています。年末に向けて不安な材料です。それに伴って胃腸炎やインフルエンザで罹患する人も出てきます。11月後半に入り師走に向けて、まずは体調面を万全にしたいですね。

この11月は各学年で様々な行事がありました。1年生は本年度から始まった外部委託(ビックエス)による水泳実習がありました。温水なので寒さも気になりません。1人2回の講習でした。見ていて自分も泳ぎたくなりました。先週はレフレーション大会がありました。元気いっぱいの声が学校中に響き渡っていました。2年生は校外学習で神戸方面に行きました。スタートが2地点あり、すべて班活動でゴールを目指す形式です。入念な準備と各班の意識の高さが際立ちました。多くの成果といくつかの課題を発見することができました。修学旅行の成功を大いに期待させるものになりました。3年生は

進路・卒業アルバム用の写真撮影、進路懇談会と、いよいよ旅立つための準備が始まりました。3年生の雰囲気が、ここ最近、大人びてきたように感じます。今週末には3年生最後の行事となる合唱コンクールのリハーサルがありました。悔いなく全力で取り組んでほしいと思います。

全体としては生徒会任命式があり、世代交代の時でした。2年生の執行部が今後の学年の生徒会を引っ張っていくことになります。新たな風を吹きこんでください。児童生徒コーディネーターが中心となって「アゴラスカイ」に取り組み、授業参観でお披露目しました。全校生徒の夢が大空に高く舞い上がりました。なかなか風の影響を受けやすく、幾たびにわたる修正の中、完成しました。とてもきれいで見ている人を釘付けにしました。来週には「さつき復活大作戦＋花植え」があり、地域の方、PTA、生徒でさつきの植樹と花植えを行います。

いま、世界では多くの戦争が起こり、多くの命が奪われています。しかし世界が良い方向に進んでいくことを祈念しています。新型コロナウイルスも、まだまだ予断を許しません。緩和されているとはいえ、学校では感染防止対策としてマスクの励行、消毒、全校集会の中止等続いています。今年も残すところ2か月。今年やり残したことをしっかりと内省して取り組みたいと思います。これからもよろしくお願いします。

※今回は漢数字を算用数字にかえてみました。